

【総社の1コマ】 地区を代表する景観構成要素



変わらない(ベースとなる)色彩を抽出



変わらない(ベースとなる)色彩を抽出

ふるさと自慢〔住む人の声〕

歴史

古墳群や光厳寺、元景寺、天狗岩用水などの時を経た豊かな史跡、文化財を有する

風の軸

上越線を境に東側地区は、「赤城おろし」の影響を受け、冬は北東ないし北の季節風
西側地区は「榛名おろし」の北西の季節風
夏において、東側地区は利根川の川風（東向き）を受ける

赤城山遠望軸

城川団地の北から利根川越しに見た赤城山
熊谷稲荷神社から見た赤城山



地区の課題

景観にかかる課題1

多様な時代の景観資源が折り重なるように現存するが、それぞれの価値がまちなみのアクセントや一体感のある風景として、効果的に表出していない。

景観にかかる課題2

総社地区は市内でも歴史的資源と養蚕文化に特化した地区だが、鉄道駅や幹線道路といったまちへの出入口となる部分において、総社の歴史・文化が感じられない。

景観にかかる課題3

山王地区の養蚕家屋・蔵と檜ぐねは、特筆すべき資源であるが、この建築・造園文化からつくりだされる一体感のある美しいまちなみ景観を、後世に受け継いでいくために必要な取り組みがなされていない。

景観にかかる課題4

工業地域内に立地する日本を代表する食品製造業、玩具産業(こけしなど)は、前橋の重要な地場産業であるが、地区資源として認識されていない。

体制にかかる課題1

天狗岩遊歩道愛護会、総社地区史跡愛護会といった、地域の歴史的資源を守り受け継いでいくための地域住民活動が盛んに行われており、さらに効果の高い活動としていくため、新しい住民なども合わせてこの活動を広げていくことが望まれる。また市内で同様に歴史的資源を豊富に抱える地区においてもこのような活動が波及するよう、先進的な取り組みとして支援していく必要がある。



街

佐渡奉行街道・総社宿の名残り
住宅地、工業地が並存する街

人

総社地区史跡愛存会（住民全戸会員）の存在。天狗岩遊歩道愛護会によるサルビアなどの植花活動、歴史の遊歩道があり、住民の取り組みが盛んである。

人の動き

総社宿と佐渡奉行街道

祭

秋元歴史祭り、立石の諏訪神社獅子舞

地場産業

こけし・玩具、漬け物工場

体感・体験図〔住む人の目〕



地区の方針

景観形成方針 1

総社地区の多様性が引き立つような、魅せる景観づくりに取り組む。

景観形成方針 2

(県)大友町西通線、(主)前橋箕郷線などの幹線道路、大渡橋、群馬総社駅といったまちへの出入口となる公共施設は、地区の特性に馴染む姿としていく。

景観形成方針 3

山王地区の養蚕家屋・蔵と榎ぐねからつくり出される一体感のある美しいまちなみ景観を、建築・造園文化とともに財産として受け継いでいくため、現存する建物などを保全するとともに、地域に残る歴史的な建築形態を守り、新築・改築の際には歴史性を受け継いでいく。また、これらの取り組みが可能になるよう支援体制を整える。

景観形成方針 4

工業地域内の食品製造業、玩具産業は、地場産業であり、食育、伝統技術の公開・体験、工場見学などを通して地域子どもたちに愛着を持ってもらう。また、工場及びその敷地は、周辺環境と調和した環境整備に取り組んでいく。

体制整備方針 1

景観づくりに寄与する地域住民団体や活動に対する柔軟な支援体制を整える。

体制整備方針 2

光蔵寺や元景寺、天狗岩用水、五千石用水、そして利根川は、地域住民の愛着が強く、地域住民活動をより盛り上げる資源として、修景整備とともに支援していく。

景観形成重点地区候補地

総社地区（総社町）

景観形成のテーマ

歴史的資産の集積をまちなみに活用する

目標

古墳や名刹、昔ながらの地割り等、市を代表する歴史的資源を守り、継承する

山王地区

景観形成のテーマ

榎ぐねや養蚕家屋など地域の歴史を継承する

目標

榎ぐねと大型養蚕家屋に特徴づけられる集落の景観を保全し、改築の際には歴史性を受け継いでいく

出典 / 前橋市景観形成モデル地区指定指針(平成11年3月)